

研究実施のお知らせ

研究課題名:理解力低下がある患者への意思決定支援についての関わりの振り返り

研究期間:令和6年7月～令和7年1月

仙台市立病院では、倫理審査委員会の承認及び院長の許可の基、上記研究課題名の研究を行います。「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年6月30日施行)に基づき、匿名化された情報(診療録等)の研究利用について、以下に公開いたします。

【研究の対象となる方】

令和5年8～11月に当院循環器病棟に入院され、心不全治療を受けられた方

【研究の目的と意義】

令和5年8～11月に当院循環器病棟に入院された心不全患者との関わりを振り返り、意思決定支援について考察し、その内容を報告いたします。

【研究の方法】

診療記録を用い、後方視的に意思決定支援について考察します。

【研究に用いる試料・情報の種類】

診療録等に記録された診療情報(年齢、性別、診断名、既往歴、入院期間、検査データ、医師記録、看護記録、医療相談記録等)を研究に使用させていただきます。使用に際しては、倫理指針等により個人情報厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

【利益・不利益】

過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

【研究の実施体制】

当院で後方視的に診療記録、看護記録の考察を行います。

当院で後方視的に診療記録、看護記録から得られる必要な情報を利用させていただきたいと考えております。このような情報を提供したくないとお考えの方は、以下の「問合せ先」へ遠慮なくご連絡ください。また、今回の研究に協力しないことによって当院での診療・治療において不利益を被ることは一切ございません。

【問合せ先】

仙台市立病院 7階東病棟

代表 022-308-7111(内線)3371

研究責任者 看護師長 菅井利恵

研究担当者 藤倉朱里